

研究成果展開事業 大学発新産業創出プログラム
プロジェクト推進型 SBIR フェーズ1 支援
2021 年度事後評価結果

グラント番号	JPMJST2164
研究開発課題名	IoT を活用した実海域での省エネ効果モニタリングシステム構築による空気潤滑システムの実用省エネ効果向上の研究
研究代表者	海上技術安全研究所 流体設計系 上席研究員 川島 英幹

総合評価

技術面、事業面での初期的な実現可能性および妥当性が示されたことは評価できる。今後は、国際競争も念頭に、最終的なサービスの需要に関する検証を含め、引き続きスピード感を持って実用化に向けた更なる検討を進めることを期待する。

以上